

# 欄 便 り

## えくべりの家

ある日のスタッフミーティングで



## さくら空中水族館



「夏の取り組みどうしようか?」「この前す」いリアルな魚のペーパークラフト  
みつけましたよ!」「いいやんそれ、今度作ってみよ!」「テラスの園芸どうした  
い?」「やっぱりグリーンカーテンはしたいかな」「ならうちの子の朝顔の種残  
ってるはず」「じゃあそれで!」  
そして後日の活動でペーパークラフト試作班とグリーンカーテン用のネット(や  
夏のグッズ色々)を買いに行く班とにわかれることに。お買い物班が帰ってきて、  
デイルームで開封していた時のこと。「わっ、このネットめっちゃでかいやつや  
つた、二階までグリーンカーテン伸ばせるかも」「わよっと待って、もしそれをティ  
ルームの天井にぶら下げたら、この魚のクラフト吊るせるんぢやう?」「なん  
と!?」  
・・・とまあ台詞は脚色されまくりですが(なんせ記憶が…、そんなこんな即興  
のやりとりで完成した『えくべり空中水族館』と真ん中空きがちな『朝顔グリーン  
カーテン』(ネットは後日小さいのを買い直しました)で今年の暑さを涼しくや  
つていこう!といつても、彼らの家は今日も賑やかにやっています。

社会福祉法人 えのき会  
京都市伏見区桃山町山ノ下44の8  
(075) 605 0303

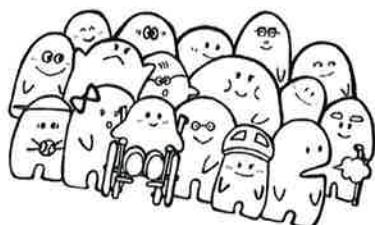
1

## えのきの家

「えのきの夏、本気の夏」

えのきの家は夏に本領を発揮します。夏は水遊びの季節。えのきの家の夏は「プ  
ールの夏」です。大きなプールがテラスを完全に占領し、そこに飛び込む利用  
者様、それを見守る職員。みんな本氣で楽しんでいます。そして本氣で遊ぶみ  
んなをカメラで撮る職員も本氣です。

写真に写る利用者様の一生懸命な姿、屈託のない笑顔。本氣で遊び本氣で撮る  
からこそ、こんなに素晴らしい芸術的な風景が出来上がりります。  
支援も芸術も同じです。丁寧さはもちろん大切。そこに「本気」が加わると、  
その可能性は無限に広がります。それがえのきの家の素晴らしいところです。  
今年の夏も、みんなの「本気」で素晴らしい想い出をまた一つ、積み重ねたいと  
思います。



この度、わいわいの森西町では3階研修センターの新しい活用目的と法人内の利用者交流を目的に2024年3月12日(火)～3月15日(金)の間、作品展を開催しました。

作品展では西町を中心とした一年で作った室内飾りやレクリエーションで作成したものや、2023年度にとつておきの芸術祭で佳作を受賞した作品と表彰状を同時に展示しました。また一年の様子をスライドショーにして常時会場のスクリーンで見られるようにし、ご来場いただいた利用者様のご家族様にも少しでも日々の過ごしを知つてもらえる機会としました。

作品展開催成功のために利用者様と作品の選定から会場の飾りつけまでディの時間で取り組み、当日も会場の受付や案内まで参加された利用者様もおられ、いつもものディでは見られない特別な表情と様子の利用者様と職員が見受けられ、意義のある時間となりました。

会場に設置したアンケートでは、「来年もやつてほしい」「家族には見せない顔をデイではしているのがわかり、楽しそうに過ごしているのがわかった」「来年は、権の家や、さくらの家の写真や作品もたくさん飾つてほしい」などの貴重なご意見いただきました。

改めてたくさんの方々が利用者様やご家族様にわざわざご来場いただきありがとうございました。2024年度も開催できるよう職員一同頑張ります。



春号に掲載予定だったのですが編集が間に合わず申し訳ありませんでした。

また【作品展】を私自身も楽しみにしていますのでよろしくお願いします。

西町

作

品

展



### Cランチ Vagan ファラフェルプレートのドリンクセット



利用者さんはチャイを自分はコーヒーを飲みました！

お店情報 イスラエル料理 ファラフェルガーデン  
住所 〒606-8020京都府京都市左京区田中上柳町15-2

ちなみに夙食のメニュー名は【ファラフェルプレート】です。ファラフェルとはひよこ豆やそら豆をつぶして香辛料を混ぜ合わせて固めたものを食用油で揚げたイスラエル料理とのことです。(食事中はそんなことは知らずに食べてました)(笑)

お店は少し狭いかもせんが興味がある方は是非行ってみてはいかがでしょうか！

外出支援で利用者さんと行先を相談。「イスラエル料理とか前の支援で見つけたのですが興味ありますか? 前に行つたときは満席で入れなくてあきらめたんですけどね」と話すと「ちょっと興味あるなあ、行ってみようかな」と利用者さんと自宅を出発してイスラエル料理のあるお店へ。

オープン前にお店を利用者さんに見てもらつと「車イス行けるかな?」と少し心配になられました。お店に電話し車イスは可能とのことでオープン直後に入店。店員さんに手伝つてもらいつつ食事の態勢を確保できました。メニュー表を見て「ヴィーガン料理にする。興味あるから」と決められた。利用者さんと一緒にメニューを注文して昼食。お互いにヴィーガン料理なんて初めて「ん?これがヴィーガン料理なんか!」「なんおいしいけど何と言つていいかわからん」など2人でそんな会話しながら食べました。利用者さんが「クスクスって料理が気になるーまた来るかな」と少し気に入つてもらえたのかなと思いました。

めい

イスラエル料理